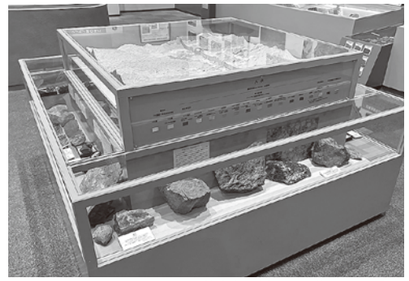
地質館だより

佐川の化石

先月のエッセイで、佐川町が江原博士と小林教授の学説が衝突した舞台となったことをお話ししました。しかし、その議論を理解するには、佐川町から見つかる化石を抜きにして語ることができません。

佐川町は、ペルム紀から白亜紀まで、およそ２億年にわたる長い時代の化石を多く残している地域です。これほど多様な化石が見つかることは、単に「昔の生き物がいた」という事実に留まらず、地層の年代推定においても極めて重要な手がかりとなります。


佐川の地層と化石の展示

地質学において、化石はその地層がいつの時代の層であるかを特定するカギの役割を果たします。佐川のように、地層中に様々な化石が見つかる場所は、異なる年代の地層の積み重なり方を、細かく観察するのに向いています。

そのため、佐川は昔から地質構造を研究する上での拠点として、江原博士や小林教授をはじめとする研究者の関心を集めてきました。地層の厚みや堆積の順序、そこに息づく生物の姿を丁寧に読み解くことで、佐川町は日本列島の成り立ちのみならず、地球そのものの歴史を解明するための重要な手がかりを提供しているのです。

11 月の地質館イベント

11 月 21 日（土）酒蔵ロード開催につき無料開館　17：00 ～ 20：30（最終入館：20：00）
同日　学芸員による館内ツアー　18：00 ～ 18：30 & 19：00 ～ 19：30
11 月 29 日（日）展示解説「佐川の化石」11：30 ～ & 14：30 ～（20 分程度）

桜座 Information 11月号

佐川町立 桜座
佐川町甲 346 番地1　電話　0889-22-7878　休館日：月曜

桜座自主事業の紹介～こんなことやってます!

桜座では毎年４月、９月、12 月に２階ロビーで、ロビーコンサートを開催しています。町内外から腕に覚え有りの皆さんの素晴らしい演奏や歌を、午後のひと時楽しんでみませんか？出演者募集もその都度広報、ホームページや SNS でお知らせしています。

※入場無料、出入り自由






写真は４月 29 日開催時のもの

次回 12 月 19 日（土）開催!

９月開催は台風接近のため残念ながら中止になりましたが、12 月は開催いたします。詳細は来月の広報でお伝えします。

青山文庫だより

新しい展示がはじまりました

前回、９月19日（土）より開催している特別展「青山文庫のコレクション」の概要を紹介しました。この特別展、これ以降にはじまる企画展「青山文庫のコレクション～〇〇編～」の導入展示となっており、次回から複数回に分けて「〇〇編」を実施の予定です（シリーズ展示となります）。

当館で最も人気が高い収蔵資料は田中光顕が収集し寄贈（寄付）してくれた志士たちの遺墨コレクション（以下、遺墨）です。そのため、私がどのような展示を実施するか検討する際は、まず遺墨をメインに据えた展示を考え、残りのスペースに応じて企画展を１つか小展示を２つかどちらにするかを選択します。そして、各展示にはテーマや意義がありますので、テーマにそわない資料は展示対象から外れます（展示しません）。

15年ほど前から当館の収蔵資料の魅力が発揮される「150年記念展示」が怒涛のように続きました。田中光顕脱藩150年・明治維新150年・廃藩置県150年などがそうです。

歴史事象で題せない年は「文久３年の変（実際にこのような事変はありません）」や「田中光顕の慶応２年～暴発組からの成長～」などとして、対象とする年次を開催時の150年前に限定した展示を実施したこともありました。

このようなテーマ展示の場合は、そのテーマにあえば遺墨以外の資料も用いて展示を構成しましたので、様々な資料をお目にかける機会が多かったように思います。特に、幕末維新関係資料（以下、幕末資料）は幕末の歴史事象をテーマとした展示には抜群の展示効果を生み、当時の歴史そのものを今を生きる私たちへとダイレクトに伝えてくれました。

ただ、当館は郷土の歴史も扱う博物館ですので、近々では南海太郎朝尊・伊藤蘭林・牧野富太郎・広井勇など、佐川出身の先人を紹介する展示を開催したように、遺墨が主役ではない展示も時には開催します。その際には、残りのスペースに遺墨を小規模に展示する企画展や小展示を同時開催して、遺墨目的で来館される方々にも満足していただけるよう構成します。そうなると、スペース的にも幕末資料の出番は減りますので、ここしばらくは収蔵庫で眠っていた状態でした。

今回の特別展は、新しいシリーズ展の導入で、４つのコーナーに分けてどのような資料を所蔵しているかを示しています。その中のひとつである幕末資料コーナーでは、坂本龍馬に関連し人気が高い「スミス・アンド・ウェッソン・モデル２型」という銃や、戊辰戦争で使われた西洋式銃などを展示しています。銃の展示は本当に久しぶりです。次に展示する目途は立っていませんので、ぜひこの機会にお見逃しなく！

（藤田有紀）

〈展示案内〉
〇特別展「青山文庫のコレクション」
〇小展示「植物学者・牧野富太郎」
９月19日（土）～12月13日（日）



広告



循環器内科・外科・整形外科

高血圧、不整脈などはもちろん、生活習慣病など幅広く診察します

田村カルディオクリニック（旧田村外科）いの町波川 R33 沿い

循環器専門医
田村親史郎　茅ケ崎徳洲会病院　聖路加国際病院ハートセンター　高知大学医学部附属病院等で研鑽を積み実家医院に戻りました。病気を抱えながらでも、安心して健やかな日々を過ごせるようお手伝い致します。

☎088－893－5712　水曜午後外科休診　金曜午後循環器内科休診